２００８年３月　№79

みんなで遊ぼう　みんなで学ぼう　場所：国分ヶ丘集会所

国分アンビシャス広場だより

AMBITIOUS

国分アンビシャス広場ｈｐ
http://www.f-icq.com/ambitious

３月の広場のある日

日	月	火	水	木	金	土
						1
			5			8
			12			15
			19			22
			26			29

広場の時間　水曜日　15：30～17：00
土曜日　14：00～17：00

３月　アンビシャス教室

卓球1.8.22.29日（14:00～15:00）
囲碁1.8.22.29日（10:00～11:30）
抹茶　15日　（14：00～）

募集します

囲碁教室
募集人員　若干名（小学生）
土曜日　10：00～11：30
毎週参加できる子で囲碁を覚えて強くなりたいと思う子。初心者でも結構です。

抹茶教室
募集人員　若干名（小学生）
原則第3土曜　10：00～11：00

申込みは国分アンビシャス広場まで、先着順で閉め切ります。

ひろば祭り　3月15日（土）
13:00～17:00
国分アンビシャス広場

将棋のボランティア募集

時間がある時、子どもたちの将棋の相手をしていただく方いらっしゃいませんでしょうか。



子ども社会の復活

最近、広場が開かれていない日に遊ぶ子供たちが見かけられるようになりました。自主的に家を出て大きい子小さい子、年齢差を超えて集まっています。そこでは自分たちでルールを決めトラブルを解決しながら遊んでいます。これが子ども社会であり、自然の姿です。広場は、この子供社会の復活のためにやってきました。昔は、当たり前の姿でしたが今はどこもこれが崩壊しているのです。

今の子どもたちが社会に出て、自主性が足りない、職場で人間関係がうまくいかない、ひどい場合は社会に出れないなど青少年問題の一原因が地域の子供社会の崩壊で訓練ができなくなったからと言われています。

しかし、ボランティアがいるところで遊ぶことに慣れた子どもたちはこの子供社会に入れない子がいます。広場の開催日は、ボランティアがいますので子どもたちの中に自然と入れるように配慮していますが、あと少しというところで来なくなります。保護者の方でその必要性を感じていない方がおられるようです。、子どもたちはこどもの社会に入りたいと思っています。保護者の方はちょっと後押ししてやってください。子どもの社会に入ると自分中心ではだめなんだということをすぐに学び皆とうまく合わせることができるようになります。

広場のない日に遊ぶ子供たち



ゲームなどにくらべて外で皆で遊ぶ方が楽しいことがわかった結果です。自主的に参加することで多くのことを学んでほしいと思います。地域の皆さん、いけないことをしていたら注意し、温かく見守ってください。

ちびっこ指導員認定試験

福岡市内から6名、国分広場から2名挑戦し、危険防止などの口頭試問、実技試験の結果、全員合格しました。国分広場からは那波寛暉君、早久剛史君が合格しました。



未就学児は、ボランティアの目が届きません保護者同伴でお願いします

アンビシャス運動は県民運動です

広場についてのお問合せ　TEL924-0580
国分アンビシャス広場委員会　藤田彩子